

心と心・通信

Vol.

6

～あなたとクリニックを結ぶ～

—新型コロナウイルス時代の賢者の選択—

新型コロナウイルスとの共生、長期戦。

私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス。感染者数は増え続け、2020年末には全国で1日に4500人以上が感染し、累計感染者数は23万人を超えました。予防ワクチンの接種開始や治療薬の開発が期待されますが、感染『しない』『させない』ことを前提としたウイルスと共存する社会生活を続けていく覚悟が必要です。有効性があり、かつ安全な薬の開発には一般的に年単位の時間を要することから、長期戦が予想されます。iPS細胞の研究によりノーベル医学・生理学賞を受賞された山中伸弥先生は「**賢い行動を粘り強く続けよう**」と提唱されています。

基礎疾患を知り、リスクを減らす。

私たち医師は感染者数よりも、重症者数や死亡者数に注目しています。諸外国に比べて日本ではこれらが低い傾向にあることが幸いですが、**高齢者(60歳以上)、基礎疾患(糖尿病、心血管疾患、慢性肺疾患、悪性腫瘍、免疫抑制状態)**がある方では、重篤な呼吸不全に陥り、重症化率や致死率が高いという報告があります。これまでに指摘されていた基礎疾患を、医療機関を受診することなく放置していませんか？コロナ禍を生き抜くため、人間ドックなどで基礎疾患の有無を調べ、食生活の偏りや運動不足などの生活習慣を見直し、必要に応じて適切な治療を開始しておくことが大切です。基礎疾患の治療が、新型コロナウイルス感染症対策にも繋がります。

コロナ禍時代のがん検診。

新型コロナウイルス感染症の流行のため、各国でロックダウンなどの措置が行われ、がん治療やがん検診の遅れが生じています。英国のモデル研究では、4種類のがん(乳がん、大腸がん、肺がん、食道がん)において、新型コロナウイルス感染症に伴うがんの診断遅延により予測されるシナリオをシミュレートし患者の生存転帰を推定したところ、診断後5年以内の死亡率が、乳がん：7.9～9.6%、大腸がん：15.3～16.7%、肺がん：4.8～5.3%、食道がん：5.8～6.0%、それぞれ上昇するとの試算がLancet Oncol.に報告されました。がん検診を延期することが診断の遅れへとつながり、受診者の寿命を縮めてしまう可能性があるとの結果といえるでしょう。感染症を過度に恐れ、人間ドックやがん検診を避け続けることは、一方で、治るがんの発見を遅らせることにもなりかねません。長期戦となることが予想されるからこそ、未来を見据え、合理的な予防策をとり受診を継続していくことが大切と考えます。

さいたまセントラルクリニックのPET総合がん検診各コースでは、糖尿病を含む生活習慣病、肺疾患、がんのチェックが一度に行えます。

〈PETエグゼクティブコース/PETプレミアムコース〉

〈PETスタンダード/PETスタンダード内視鏡プラス・脳プラス・心機能プラス・脳機能プラス〉

受診者様の声（検診アンケートより）



『結果報告はもっと早くならないのでしょうか』
『異常があった場合、対応の遅れつながら心配です』

当クリニックの検診結果報告書は次のように作成されています。

検査結果がでますと、循環器内科・放射線科など、各分野のエキスパートの医師が心電図や画像検査を担当します。次に、総合判定医師が、血液検査や健康問診票の内容を含め、すべての検査結果から、総合コメントを作成します。このように2段階の行程を経るため、ある程度の日数を頂戴しております。その代わりといっは何ですが、判定コメントは皆様にご理解いただけるよう、できるだけわかりやすく記載することを心がけています。そして、早急な精密検査や治療が必要なご病気が見つかった場合は、医師の指示のもと直ちに受診者様に連絡をとることで、迅速な専門医受診につなげております。どうぞ、ご安心ください。

『検診後の食事をメニューから選んでみたいのですが』

ご要望にお応えし、検診に付帯するお食事メニューを令和2年8月より一新。皆様の当日のご気分、体調にあわせ、お選びいただけるようになりました。セット内容にはウェルカムドリンクや温かいスープなども含まれております。PET総合がん検診が終わったあとは、皆様が一番ホッとされるときでもあります。どうぞリラックスしてお召し上がりください。



Special MENU

身体が温まるスパイシーカレーセットやヘルシーな糖質フリー弁当、2種類のサンドイッチセットも好評です！
★全粒粉くるみパンのチキン野菜サンド
★ふんわりパンのシャキシャキ野菜たまごサンド
常時6種類以上のメニューからお選びいただけます。



クリニックからのお知らせ

もの忘れテスト【あたまの健康チェック】が
【のうKNOW（ノウノウ）】に変わります！



PCやタブレットで4つのテストを行うことにより、あなたのブレインパフォーマンスを知ることができます。画面で表示されるトランプカードが、自動的にめくられるので、「はい」か「いいえ」で答えて、チェックすることが可能です。

脳の反応速度チェック



注意力チェック



視覚学習チェック



記憶力チェック



のうKNOWはトランプカードを使い、脳の健康度をご自身でチェックできる検査です。日々の生活をより充実させるための「ブレインパフォーマンス（脳の健康度）」。
『人生100年時代』を楽しく健康で暮らし続けるために、体のチェックとご一緒に脳のチェックをゲーム感覚でしてみませんか？ オプションでもご案内可能です。